

実年齢より若く見られたい人が多い地域は？ 美容に最も興味がある地域は？ 「介護脱毛」認知度が高い・低い地域は？

■ 《住むエリアが変われば価値観も変わる？》

【7 地方区分】中高年男女の「美容と脱毛」意識を地域別で調査

◎ 【開院情報】2023年2月に「川崎院」を新規オープン、リゼクリニックは全国25院展開へ

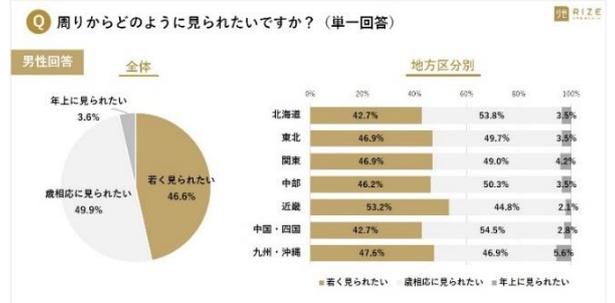
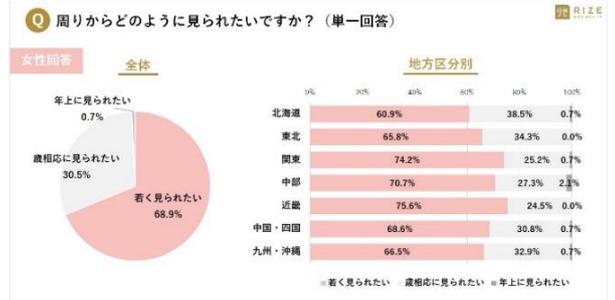
近年、ジェンダーレス志向や多様性（ダイバーシティ）への理解が深まり、美の在り方も多種多様な価値観が生まれています。

【脱毛】においても、かつては「女性や若者がするもの」とする風潮が根付いていましたが、昨今は男性やミドル世代、更には未成年の希望者も多く見受けられるなど、いまや性別・年齢関係なくニーズの高まりが伺えます。

では、「住んでいるエリア」によって、美容や脱毛に対する価値観や捉え方は変わるのでしょうか。

そこで、**全国24院展開する医療脱毛専門院「リゼクリニック」**（医療法人社団風林会／本部：東京都新宿区、総院長：赤塚正洋）では、このたび「**中高年層（ミドル世代）の男女**」にターゲットを絞ってのアンケート、「**全国47都道府県に在住の40歳以上の男女2,002名（男性1,001名・女性1,001名）**」を対象に【7地方区分：男女別「美容と脱毛に関する意識」調査】を実施。（2022年11月8日～11月9日の2日間・インターネット調査）。

地域によって異なる美容や脱毛に関する意識、またミドル世代で今注目を浴びる「介護脱毛」について、7地方区分別や男女別で調査・分析しました。 ※7地方区分：①北海道 ②東北 ③関東 ④中部 ⑤近畿 ⑥中国・四国 ⑦九州・沖縄



■調査結果の概要まとめ（医療脱毛専門院『リゼクリニック』調べ） ※各質問の詳細・データは別紙参照

■①最も「実年齢より若く見られたい」と回答した人が多かった地域は？ ▶ 男女ともに「近畿」が最多
「周囲からどのように見られたいか」の問いに、女性7割が「若く見られたい（68.9%）」と回答したのに対し、男性の場合は半数が「年相応に見られたい（49.9%）」と回答。なかでも7地方区分中、「若く見られたい」と回答した人が最も多かった地域は、男女ともに「近畿エリア」で女性が75.6%、男性が53.2%に上りました。ほかのエリアと比べて、近畿は「いつまでも若く見られたい」と思っていることが浮き彫りになりました。

■②40代以上の男女、全国で最も「美容」に興味ある地域は？ ▶ 「東北男性」と「近畿女性」が最多
中高年男性の半数近くが「美容に興味ある（46.9%）」と回答。なかでも「東北男性」が、最も「美容に興味がある（56.0%）」と回答しました。なお、女性は「近畿」が最も「美容に興味がある（93.8%）」と回答したのに対し、同エリアの男性は最も「興味がない（60.8%）」と回答、近畿エリアは男女間に温度差があることが見られました。

■③40歳以上の男女、「脱毛」への興味は？ ▶ 女性7割以上（72.5%）、男性の半数（46.2%）が「興味アリ」
「脱毛に興味がある」と回答した人が多かった地域は、男性の場合、1位「関東（52.5%）」、2位「東北（51.8%）」。
また女性の場合、1位「東北（80.5%）」、2位「九州・沖縄（78.4%）」と続きました。
※脱毛している方も含みます。

■④「介護脱毛」、知っていますか？ ～ 地域別・40代以上の男女による「介護脱毛」認知度を調査
結果、最も「介護脱毛」の認知度が高かったエリアは、女性「九州・沖縄（71.4%）」、男性「近畿（42.0%）」。
一方で、「介護脱毛」の認知度が最下位だったのは、男女ともに「中国・四国」に。中国・四国エリアに在住の女性の44.8%、男性の67.1%が「介護脱毛という言葉を知らない」と回答しました。

■①【周囲からどう見られたい？】最多は、女性7割「若く見られたい」に対し、男性は半数「年相応に」

- ◎【最も「若く見られたい」と回答した地域は？】男女ともに「近畿」（女性：75.6%、男性：53.2%）
- ◎【最も「年相応に見られたい」と回答した地域は？】女性「北海道（38.5%）」、男性「中国・四国（54.5%）」
- ◎「年相応に見られたい」と回答、女性は全体の3割（30.5%）に対して、男性は半数（49.9%）が望む

■質問／周りからどのように見られたいですか？（単一回答）

◎若く見られたい

◀女性▶ 全体 68.9%

北海道 60.9%、東北 65.8%、関東 74.2%、中部 70.7%、近畿 75.6%、中国・四国 68.6%、九州・沖縄 66.5%

◀男性▶ 全体 46.6%

北海道 42.7%、東北 46.9%、関東 46.9%、中部 46.2%、近畿 53.2%、中国・四国 42.7%、九州・沖縄 47.6%

◎年相応に見られたい

◀女性▶ 全体 30.5%

北海道 38.5%、東北 34.3%、関東 25.2%、中部 27.3%、近畿 24.5%、中国・四国 30.8%、九州・沖縄 32.9%

◀男性▶ 全体 49.9%

北海道 53.8%、東北 49.7%、関東 49.0%、中部 50.3%、近畿 44.8%、中国・四国 54.5%、九州・沖縄 46.9%

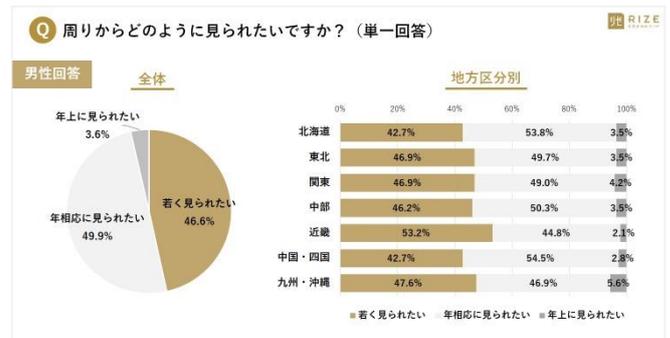
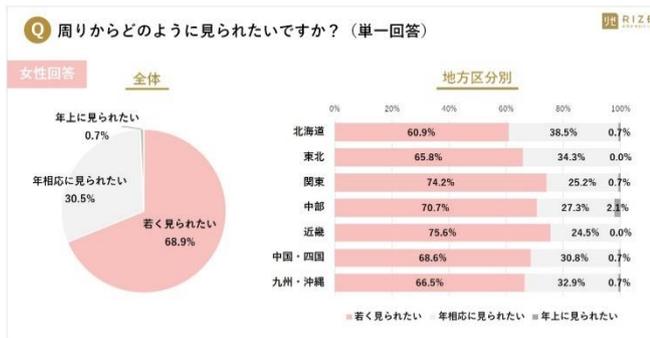
◎年上に見られたい

◀女性▶ 全体 0.7%

北海道 0.7%、東北 0.0%、関東 0.7%、中部 2.1%、近畿 0.0%、中国・四国 0.7%、九州・沖縄 0.7%

◀男性▶ 全体 3.6%

北海道 3.5%、東北 3.5%、関東 4.2%、中部 3.5%、近畿 2.1%、中国・四国 2.8%、九州・沖縄 5.6%



■② 40代以上の男性、半数近くが「美容に興味ある（46.9%）」と回答。女性は9割以上（90.1%）

- ◎【女性：「美容」に興味ある地域は？】1位「近畿（93.8%）」、2位「東北」「九州・沖縄」（同率 91.7%）
- ◎【男性：「美容」に興味ある地域は？】1位「東北（56.0%）」、2位「関東（53.2%）」
- ◎【近畿エリアは男女間に温度差も！】「美容に興味があるエリア」、近畿女性は最も「興味がある（93.8%）」のに対し、近畿男性は最も「興味がない（60.8%）」という結果に

■質問／あなたは美容に興味がありますか？（単一回答）

◎興味あり

◀女性▶ 全体 90.1%

北海道 87.5%、東北 91.7%、関東 87.5%、中部 91.0%、近畿 93.8%、中国・四国 87.5%、九州・沖縄 91.7%

◀男性▶ 全体 46.9%

北海道 42.7%、東北 56.0%、関東 53.2%、中部 51.1%、近畿 39.2%、中国・四国 42.0%、九州・沖縄 44.1%

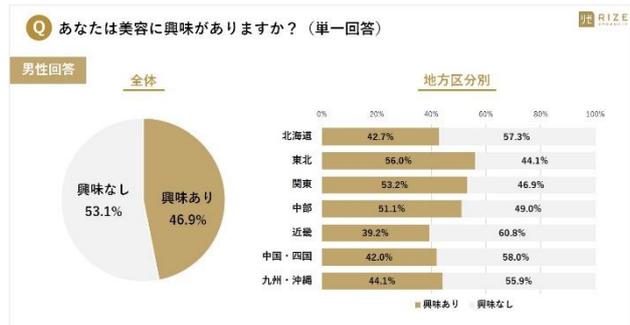
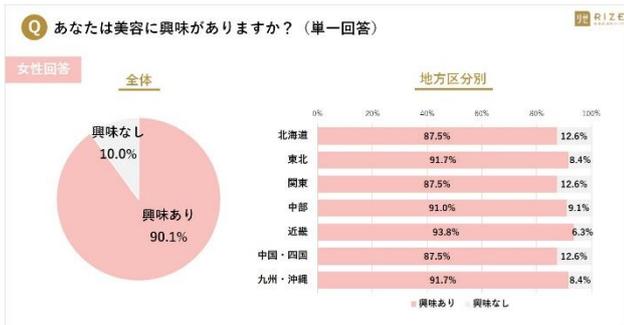
◎興味なし

◀女性▶ 全体 10.0%

北海道 12.6%、東北 8.4%、関東 12.6%、中部 9.1%、近畿 6.3%、中国・四国 12.6%、九州・沖縄 8.4%

◀男性▶ 全体 53.1%

北海道 57.3%、東北 44.1%、関東 46.9%、中部 49.0%、近畿 60.8%、中国・四国 58.0%、九州・沖縄 55.9%



■③【40歳以上の「脱毛」への興味】女性の7割以上（72.5%）、男性は約半数（46.2%）が「興味がある」

◎【女性：「脱毛したい」と回答の地域は？】1位「東北（80.5%）」、2位「九州・沖縄（78.4%）」

◎【男性：「脱毛したい」と回答の地域は？】1位「関東（52.5%）」、2位「東北（51.8%）」

■質問/あなたは脱毛をしてみたいですか？ (単一回答)

◎はい、脱毛してみたいです (脱毛している方含む)

◀女性▶ 全体 72.5%

北海道 70.0%、東北 80.5%、関東 69.3%、中部 76.3%、近畿 65.1%、中国・四国 67.9%、九州・沖縄 78.4%

◀男性▶ 全体 46.2%

北海道 42.7%、東北 51.8%、関東 52.5%、中部 46.2%、近畿 43.4%、中国・四国 37.1%、九州・沖縄 49.7%

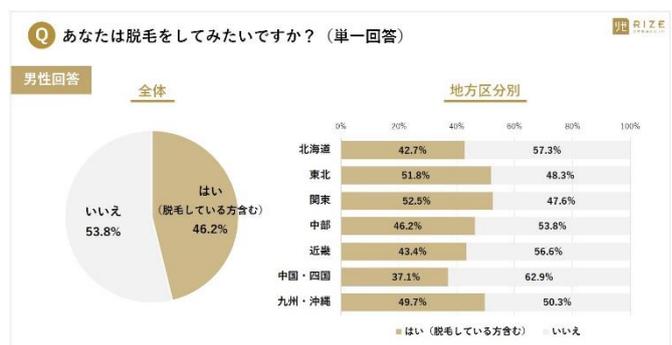
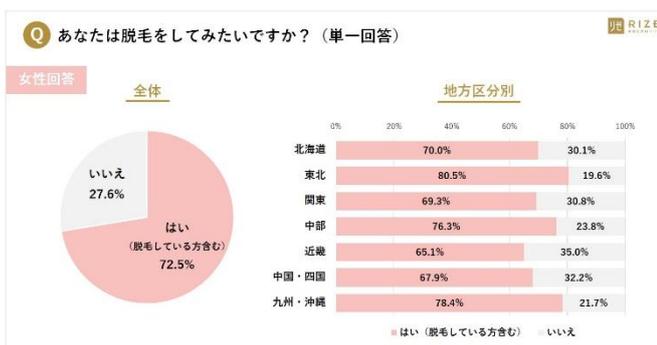
◎いいえ、脱毛したくありません

◀女性▶ 全体 27.6%

北海道 30.1%、東北 19.6%、関東 30.8%、中部 23.8%、近畿 35.0%、中国・四国 32.2%、九州・沖縄 21.7%

◀男性▶ 全体 53.8%

北海道 57.3%、東北 48.3%、関東 47.6%、中部 53.8%、近畿 56.6%、中国・四国 62.9%、九州・沖縄 50.3%



■④【40歳以上の「介護脱毛」認知】女性6割以上（66.2%）、男性は3割以上（37.0%）が「知っている」

◎【最も認知度が高いエリアは？】女性「九州・沖縄」で7割（71.4%）、男性「近畿」で4割（42.0%）

■質問／『介護脱毛』という言葉を知っていますか？（単一回答）

◎はい、知っています

≪女性≫ 全体 66.2%

北海道 64.4%、東北 67.9%、関東 67.2%、中部 70.0%、近畿 67.2%、中国・四国 55.3%、九州・沖縄 71.4%

≪男性≫ 全体 37.0%

北海道 35.7%、東北 34.3%、関東 39.9%、中部 34.3%、近畿 42.0%、中国・四国 32.9%、九州・沖縄 39.9%

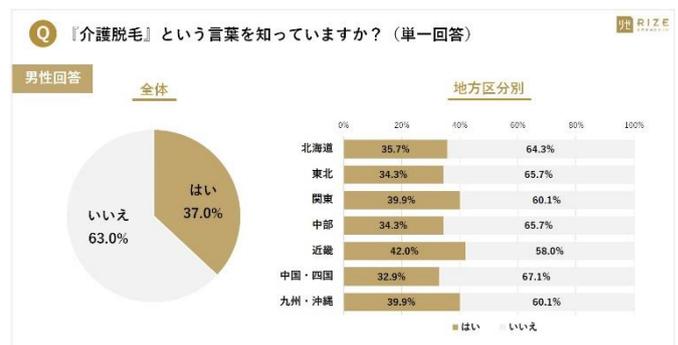
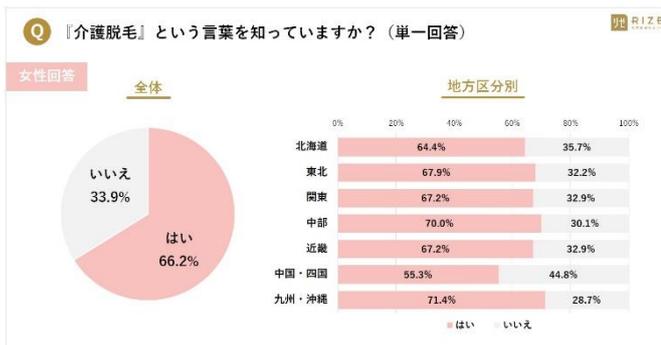
◎いいえ、知りません

≪女性≫ 全体 33.9%

北海道 35.7%、東北 32.2%、関東 32.9%、中部 30.1%、近畿 32.9%、中国・四国 44.8%、九州・沖縄 28.7%

≪男性≫ 全体 63.0%

北海道 64.3%、東北 65.7%、関東 60.1%、中部 65.7%、近畿 58.0%、中国・四国 67.1%、九州・沖縄 60.1%



■【『介護脱毛』誕生から丸6年】中高年層が脱毛を希望する“理由”に変化の兆し ~ 「他人軸」から「自分軸」へ

2016年の「敬老の日」の頃、リゼクリニックでは、デリケートゾーンの脱毛を希望するミドル世代が増加していることに着目。

「自分の老後を想定し、介護が必要になった時に排泄後の拭き取りや清拭時に介護者（第三者）に対し負担をかけないよう、毛が黒いうちにあらかじめアンダーヘア脱毛をしておく」この“老後への先行投資”を意識した行動を、当院で『介護脱毛』と命名し、2017年1月18日にメディア発表（※）したのが、概念誕生のきっかけです。

（※参照／ <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000007.000020081.html>）



『介護脱毛』の誕生からまもなく7年目を迎えようとしている今、中高年世代が「介護脱毛をする理由」に「他人のため」から「自分のため」へと変化しつつあるとリゼクリニックでは感じています。

『介護脱毛』を命名した当初は、【相手（介護者）への思いやり】を考へて始める方が殆どでしたが、「介護脱毛」の認知度も広がりつつある近年、「シニア期を快適に衛生的に過ごしたい」「最後まで自分らしく生きるために」と、【自分（身体・心）のために】脱毛を選択する人が増えているのです。

※参照：2022年8月に当院が発表した「介護脱毛」の新傾向より（<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000073.000020081.html>）

■『介護脱毛』の認知前（2017年の誕生から2020年のころ）

親の介護でオムツ交換や身体を拭く際に毛があることで身体を清潔に保つことが大変だった。だからこそ「自分が介護を受ける立場になった時、子や介護士など第三者である介護者の手を煩わせたくない」と、ご自身の介護経験からアンダーヘアの脱毛を希望される方がほとんどでした。

■『介護脱毛』の認知後（2021年以降～）

メディアでも紹介される機会も増え知られるようになってから、特に介護経験がなくとも“自分自身が要介護者や認知症になったときのために自分も備えなければ”と、「来るべき将来（老後）」を想定して介護脱毛を希望される女性が増加。その他、「子育てを終え、自身に費やせる時間が持てるようになった」「友達からの勧め」「白髪になると脱毛ができないから」といった背景がありました。

■近年の新しい傾向 2点

上記に加え、近年では下記のような新しい傾向が2点見受けられると、リゼクリニックでは感じています。

①【介護脱毛を希望する男性が増加】

当初『介護脱毛』を希望されるのは女性患者さまが主でしたが、最近では介護脱毛を行なったパートナーからの勧めやテレビなどのメディアを通して知ったことをきっかけに「最期まで自分らしく生きたい」と、介護脱毛を希望する男性も増加傾向にあります。（別紙グラフ参照）

②【“自分自身のため”に希望する傾向へと変化】

「長いシニア期も快適に衛生的に過ごしたい」、「もし認知症などになっても、少しでも綺麗に整えておきたい」、「最期まで自分らしく生きたい」など、アンダーヘアがない（少ない）ことで、ご自身の老後のストレスを少しでも軽減したいと、**【自分自身のため】**に介護脱毛を選択する中高年層が増えているのです。

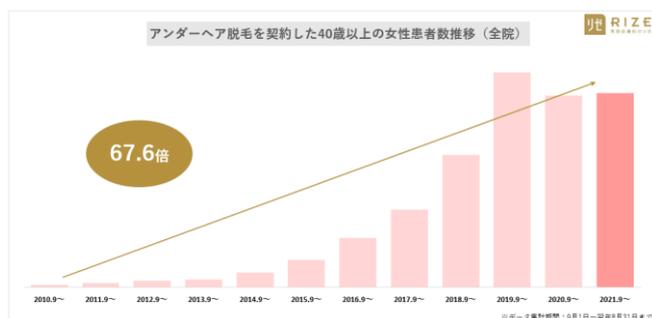
実際に当院で「介護脱毛」をした患者さまからも、

「“お相手”を思って始めた「介護脱毛」ですが、いざ脱毛を終えてみると“自分自身”のためにやってよかった」と、**【自分自身のため（自分軸）】**であることが伺えます。

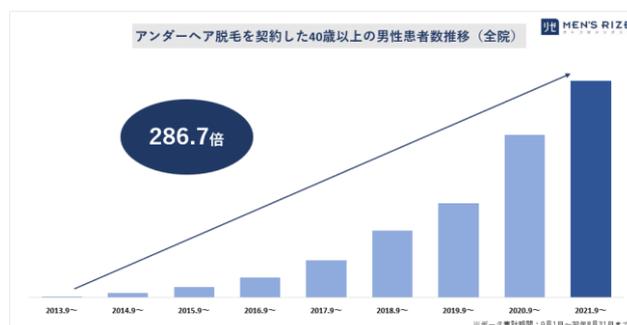
■『介護脱毛』に関する参考データ（リゼクリニック・メンズリゼ調べ）

■アンダーヘア脱毛を契約した40代以上の患者数推移

▼女性：開院年（2010年）から12年間で67.6倍増



▼男性：開院年（2013年）から9年間で286.7倍増



●介護脱毛の概念が誕生した2016年度と本年度を比較した場合 ▶ 女性：3.9倍増 男性：10.9倍増
※近年、介護脱毛を希望する【男性】が増加。

男性向け医療脱毛専門院「メンズリゼ」の場合、前年比は1.3倍、2年前と比較すると2.3倍と、コロナ渦の影響も受けることなく増加している。

■リゼクリニックで介護脱毛を行なった患者さまの体験談

■60代前半・戸田啓子さま（お写真はご本人）・完全ご紹介制のエステサロン経営

「介護脱毛したのよ、蒸れずに楽だし清潔。やって良かったわ。」最初は仲の良い友人から「介護脱毛」という考え方があることを聞き、「私もやってみたい…！」と思ったのが、VIO脱毛を始めたきっかけです。友人の場合、親の介護時にオムツ交換が大変だった経験から「自分は誰かの手を煩わせたくない」と始めたとのこと。特にノロウイルスにかかってしまった時は、拭いているそばから下痢を重ねてしまい、毛に付いた便もなかなか取れず、本当に大変だったそうです。



友人と同じリゼへ2カ月に1回のペースで通院し、ちょうどこの夏（2022年6月）に5回コースが終了しました。当初はデリケートな部分なので脚を開いて施術を受けるのが恥ずかしいと思いましたが、施術をするのは同性の医療従事者ですし、必要な部分のみ都度ガウンをめくって照射するなど配慮くださるので、安心して受けることができました。

介護脱毛を終えた感想としては、本当にやってよかった！と思っています。最初は「もしも自分が介護を受ける身になったとき、お世話してくれる人に迷惑を掛けたくないから」と、“介護してくださるだろう、お相手”を思って始めたのですが、いざ終わってみると「自分自身”のためにやってよかった！」と実感しています。

介護脱毛の話になると、決まって「シニアになると、毛は薄くなるらしいからやらなくても大丈夫だよ」、「毛があっても、プロはきちんと拭き取ってくれるよ」、「介護士さんが介護脱毛をしなくていい、と言っているのを見た」というような声があがります。…でも、そうじゃないんです。

いまや人生100年時代。70歳からも30年続く人生の中、ケアをしたことで自分の身体をより愛おしく大切に思うようになりましたし、最期の最期まで綺麗で清潔なまま“自分らしく”いられる、この安心感はかけがえのないものだと感じます。

■50代・似鳥陽子さま（お写真はご本人）・PRエディター

「介護脱毛」のニュースが出るたびに、そのコメント欄で、「そもそも高齢になったら薄毛になるんだから、介護脱毛は不要です」といった、要る・要らない論争になっているのを見かけますが、VIO脱毛をしていて、心から良かったなと思えるのは、婦人科に行った時です。

アラフォー・アラフィフになると、婦人科に行くような身体の変調がとても増えてきます。VIO脱毛は先の来るべき老後の備えだけではなく、ゆらぎ世代にも大きなメリットがあると実感します。



■40代・男性・自営業

介護の仕事に就いている知人がいるのですが、日々の介護現場の大変な部分を聞いていた中で、排泄後の処理の話になり、「毛がある方と無い方、どちらが楽か」と聞いたとき、どちらにしても作業としては同じで、キレイにしたいという気持ちは変わらないが、突き詰めて言うと、「毛が無い方が作業は早い」という回答に。

自分で排泄の処理ができなくなった時に、介護を受けるときの心理的な負担を減らすためや、自分の体の負担・心の負担を減らす意味でも私はやっておきたいなと思いました。

■40代半ば・女性・専業主婦

アンダーヘア脱毛自体には興味はあったものの、実際に脱毛に行くと若い子たちばかりがたくさんいて行きづらいのではないかと勝手に敬遠していましたが、テレビで介護脱毛の特集をみてから、突然「わたくしごと」になりました。

夫側もしかり両親は今も健在で、いまだ介護経験はないものの、自分が年を取って介護が必要になったときに、一人娘に介護をされることを想定して、毛が黒いうちに介護脱毛をしておこう…と、始めました。

5回コースを終え、すこしは介護されるときに、下の世話では娘に迷惑かけないかな…と不安がなくなりました。

介護されるときもきっと恥じらいがまだ残っていると思いますし、今のうちに少しでも綺麗に整えることができたことは、最期まで自分らしく過ごすために得たこの安心感は大きいと思います。

■【介護脱毛に関する医師の見解】 リゼクリニック診療部長 大地まさ代医師のコメント

人生 100 年時代。高齢化が進むなかで、老老介護の実情や老後の資金問題ほかメディアでテーマとして扱われることが増えたことも、自分の老後や人生をどう生き抜くかを考える要因となり、自身をいたわる事を目的に介護脱毛を選ばれる方が多くいらっしゃるのだと思います。

『介護脱毛』を事前に行なっておくことで、要介護の立場になった時にも、介護する方へはもちろん、自分自身にとってもメリットが大きいと思います。もちろん、必ずしも「介護脱毛をしなくてはいけない」という決まりはありません。いまや男だから・女だからといった旧来の価値観や固定概念にとらわれず、年齢や性別問わず、老若男女で「脱毛」に対する抵抗もなくなりつつあります。

一方、さまざまな面でダイバーシティ（多様性）への意識が高まる昨今、美の在り方についても多種多様のなかで、“体毛”についても「毛がないほうが良いとする価値観って、どうなの？」といった声も多方面で聞かれるようになりました。介護脱毛に限らず、「体毛がない方が良い」「脱毛するのが当たり前」といった認識を普及するのではなく、常に患者さまの気持ちに寄り添い、「脱毛がしたい」と望む患者さまには『どこよりも安心で、正直な脱毛クリニック』として正しい脱毛技術とより良いサービスの提供に努めたいと思っています。

アンダーヘアケアも、髪型やヒゲと同じ《アイデンティティーのひとつ》になりつつある今、来るべき未来のために当院で「介護脱毛をする」ことを選択された患者さまには、自分らしい豊かな老後をお過ごしいただきたいと願っています。1 度きりの大切な人生において、当院が微力ながらも患者さまの心身の健康の一助になれば幸いです。

◎リゼクリニック診療部長・大地まさ代医師 プロフィール

近畿大学医学部卒業後、近畿大学病院呼吸器・アレルギー内科勤務。

1992 年に入都し、東京都福祉保健局疾病対策課長、港区保健所長などを歴任。2015 年より全国で 24 院展開する医療脱毛専門院『リゼクリニック』の新宿三丁目院 院長に就任。30 年以上、医師として培ってきた経験を持ち、セラピストやコスメマイスターなどの資格も持つ美容のプロ。



■【正しい脱毛で、笑おう】 全国で 24 院展開している医療脱毛専門院『リゼクリニック』

- ・診療科目：美容皮膚科（医療脱毛専門）
- ・診療時間：10:00～20:00（不定休、予約制）
- ・公式ホームページ：<https://www.rizeclinic.com/>

※提携院は各院に準ずる

※男性は、男性専門の医療脱毛専門院『メンズリゼ』があります。



■【開院情報】2023 年 2 月に「川崎院」を新規オープン、リゼは全国 25 院展開へ

- ・リゼクリニック川崎院：<https://www.rizeclinic.com/locations/kawasaki/>
- ・所在地：神奈川県川崎市川崎区駅前本町 7-4 井門川崎ビル 7F
- ・診療時間：午前 10:00～14:00 午後 15:00～20:00
※毎月第二木曜日の午後のみ 15:00～19:00
- ・事前予約受付中：<https://www.rizeclinic.com/reserve/>
- ・随時採用募集中：<https://www.rizeclinic.com/recruit/careers/>



本リリースに関するお問い合わせ先



広報：伊藤・有堀・下谷 pr@rizeclinic.com

《美容皮膚科リゼクリニック／医療法人社団風林会》

〒169-0072 東京都新宿区大久保 2-4-12 新宿ラムダックスビル 8F

TEL:03-5155-6535/FAX:03-5155-2969

<http://www.rizeclinic.com/>